
心霊ツアーの恐怖

織田慶次

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

心霊ツアーの恐怖

【Nコード】

N9368L

【作者名】

織田慶次

【あらすじ】

心霊ツアー最後の廃病院で事件が起こる。

(前書き)

今回はちょっと長いです。

ホラーを読んでる。てめーら、こんなもん読んで面白いか？・・・まあいい、俺が本当の怖さってもんを見せてあげろ。

それは友達二人を連れて心霊ツアーをした。まあ、幽霊に出会えるまけは無く、ただ暗い中を歩き回るだけだった。

しかし事件は起きた。心霊ツアーの最後、小さな小さな廃病院だった。

「あゝ次が最後か」

「まあ何も無いと思うけどな」そう、どうでもいい話をしながら俺達は廃病院に向かった。

廃病院はこの街のはじっこにある。

「さあ着いたぞ」

「んっああ寝てた」

「さっさといくぞ」

「はいはい」そうして俺達は病院に入った。恐ろしいことが起こるなど知らなかったのだ。

「やっぱ暗いな」中に入った俺達は最後だからかおしゃべりが多かった。

「だな」でもすぐにここも終わるだろうな。三階までしかないからな」俺達はどうでもいい話をしながら曲がり角を曲がった。

「あっあれは何だ」大声で俺の隣が叫ぶ。

「はっ何か居た？」

「居た居た階段を昇る陰が居た」何言ってるんだこいつは

「んな物いなかっただろ」俺は叫んだ奴じゃない方に聞いた。

「うん、確かにいなかった」

「どうせ、見間違えたよ」俺は優しくそいつにそう言った。

「いやっ絶対なんか居た」居ると信じきっている。

「分かった分かったじゃ上に行こうか」そうして俺達はまた歩き出した。階段に向かって。

階段はよくある階段だ。しかし暗いのでけの階段さえ怖い。

「よし、行くぞ」隣に居る二人はこくんとうなずいた。何もないと思っけていても怖い、階段だった。なんとか昇りきった。

二階は暗くてよく分からないけど部屋が並んでいる。

「少し休憩するか」誰かが力なく言う。誰もないも言わず座っていた。

一分はたっただろうか。

その時、天井がドンドンドンと聞こえた。

俺達は固まった。

「おいっ何か聞こえなかったか？」静かな中そいつは言った。

「・・・うん、聞こえた」

「他にも誰か居るなか？」

「だったらいいけどもし・・・」

「行ってみようぜ。ここで話をしていても何も起こらない」そこから会話はなくなり、上の階に行った。

細長い廊下だ。・・・泣き声が聞こえる。自然と足が泣き声に行ってしまう。他の奴も聞こえるらしい。泣き声の方にゆっくり歩いている。

泣き声は足元で聞こえる位置に来た。泣き声の正体は骸骨だった。

「ヒ、サ、シブリノ、エサ」女の声が後ろから聞こえる。俺は無意識のうちに出口に向かっていった。他の奴もぴったりと隣を走る。

「マテ、エサ」

逃げる

「ニゲ、ル、ナ」

二階に降りた。逃げる

「オイ、マテ」

一階だ。汗が飛び散る。逃げる

「マタンカ！」

そろそろ外だ。逃げる。

「イ、クナ、」

外に出た。あいつはこない。

その後近くの村であることを聞いた。

あの幽霊は手術で失敗した。女の霊らしい。

家族がいなかった。彼女は外部に死んだと言うことを知らせずに病院の一番奥に眠らされた。その後、病院関係者はみんな、謎の死をした。そして病院は閉鎖した。あの女は今でも獲物を探しているらしい。

（後書き）

長いと変になりがちですいません。

読んで下さってありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9368/>

心霊ツアーの恐怖

2010年12月10日02時32分発行